

令和5年度事業概要発表会・賛助会員交流会を開催しました

4月28日(金)に、横浜ロイヤルパークホテルにて「令和5年度事業概要発表会・賛助会員交流会」を開催いたしました。当日、会場には123社182名の会員の皆様にご参集いただき、盛況のうちに閉会となりました。

開会にあたり、理事長の布留川より会員の皆様へご挨拶。観光MICE産業の本格的な回復の兆しに期待を寄せるとともに、今後当財団がより一層率先して事業を推進していくことを皆様に宣言いたしました。



第一部 事業概要発表会



専務理事
栗田 るみ

事業概要発表会では、昨年10月に当財団が「登録DMO」となったことを受けて、財団としての機能強化や、新たな観光MICE事業コンセプト「**Re : START YOKOHAMA**」を発表。

また、「Re : START YOKOHAMA」の3つのポイント「**Re:turn**（再稼働）」、「**Re:build**（再稼働）」、「**Re:build**（再定義）」について、観光MICEの各事業における重点的な取り組みや、DMO推進や機能強化の具体的な施策をご説明いたしました。



事業推進部 事業推進課
武部 雅史



MICE振興部 MICE振興課
福多 葉月



経営企画部 企画課
青木 思生

続く新規会員紹介では、当日参加された6事業者の新規会員の主な事業についてご案内いたしました。出版・宿泊施設・会議運営・観光施設・団体など様々な業種の新規会員が加わり、その後の賛助会員交流会でも活発な会員交流が行われました。



第二部 賛助会員交流会



賛助会員交流会では、会場としてご協力いただいた横浜ロイヤルパークホテル総支配人の雄城 隆史様より、乾杯のご挨拶を頂戴いたしました。乾杯を受け、ビュッフェスタイルの料理をいただきながらの会員同士の名刺交換がはじまりました。

参加者の皆様が笑顔でご挨拶を交わされ、閉会間際まで談笑を楽しんでいただけ、活発な交流の場となりました。



その後、専務の栗田より中締めのご挨拶を行いました。会場内には多くの参加者が残り、久しぶりの交流の場の閉会に名残惜しい中でのお開きとなりました。



当財団では、引き続き会員の皆様との連携で『横浜の賑わい』の創出のために取り組んで参ります。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

投 影 資 料 は こ ち ら

